



釧路あすなろクラブ会報

2013年 4月号

平成 25 年度年間テーマ 『自分達で築こう新しい釧路』

■ 平成 25 年 4 月 例会報告 【執行部担当例会】

題 目 『あすなろクラブの思いを語る』
 開催日時 平成 25 年 4 月 18 日 (木曜日) 午後 6 時 30 分～
 開催場所 釧路キャッスルホテル 2 階『鶴の間』
 出席者 第一部会 8 名 第二部会 7 名 第三部会 6 名 第四部会 8 名
 合計出席者数 29 名 (全 46 名) 出席率 63%



■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 例会報告 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

■ 会長挨拶 ■

皆様、お晩でございます。 4月16日、マラソンで有名なボストンにて、マラソンを行っているゴール付近で時限爆弾を使った爆破テロが発生し、3人の方が亡くなりました。 ゴール付近は観客やランナー、選手の家族等沢山の人がいて犯人はごった返している所を選んで爆弾を仕掛けました。

FBIは、圧力釜を利用した爆弾が爆発した可能性が高いと明らかにしました。 無差別に市民を攻撃するテロは世界各地で発生しておりますが、防ぎようのない災害です。

さて、ようやく釧路も暖かい日が続いておりますが、本日は、冬に逆戻りしたような寒さで、ストーブが必要な一日でした。 風邪など引かないよう体調管理に気を付けてください。

■ 例会内容 ■

今月の例会は、『あすなろクラブの思いを語る』の題目により、各部会より選ばれた先輩たちにご講演して頂きました。

木内慎太郎会員(第一部会)～厳島神社のお手伝い・クリスマス例会のお話をしていただきました。

平野幹雄会員(第三部会)～部会のあり方についてお話いただき、部会を企画ごとに変えてみてはどうかと提案頂きました。

釧路あすなろクラブ

5月例会のご案内

4月例会は、釧路あすなろクラブ諸先輩に、クラブの歴史等を語って頂き、その後に座談会の二部構成とし、親睦を深めました。

5月例会は、釧路市の将来人口は2040年に12万人を割り、道内で6番目の年になると予想されています。そういった時代において、私たちは釧路市の将来展望を、どのように描いたらよいか？私たちの生活はどのようになるのか？身の丈に合った生活をするためには、何をどう考えていったらよいか？経済、財政の両面から釧路の「マチ」について一緒に考えていきたいと思えます。

・ ・ ・ ・ 5月例会 ・ ・ ・ ・

- 例会内容 ■ 『人口減少時代における釧路市の将来展望
～経済・財政から考える～』
講師 釧路公立大学 経済学部
准教授 下山 朗 様

- 開催場所 ■ 釧路キャッスルホテル

- 日 時 ■ 平成 25 年 5 月 16 日 (木曜日)
食事 午後 6 時～
例会 午後 6 時 30 分～

- 出欠連絡 ■ 締め切り 5 月 13 日 (月) 必着
★出欠・食事の有無に○を付け、各部長さんへFAXお願いいたします

氏名

5月例会 出席 ・ 欠席

食事 有 ・ 無

■ 各部長のFAX番号 ■

一部会	安代久仁	36-7892	二部会	前田俊明	24-9538
三部会	杉本眞美	92-5259	四部会	岩田義雄	65-9731

会報のメール配信をしております。メール配信をご希望される方はPDF形式にてメール配信をいたしますので事務局次長 久保 までメールをください
皆様のご協力よろしくお願い致します

久保メールアドレス【 kuboban@ark.ocn.ne.jp 】 携帯 090-5076-0511